

トヨタ紡織、上海国際モーターショーに出展 ～トヨタ紡織グループの高い技術開発力を積極的にアピール～

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：豊田周平）は、2015年4月20日から29日に開催される「第16回上海国際モーターショー(Auto Shanghai 2015)」(中国 上海市)に、前回に引き続き出展します。世界最大市場のひとつである中国市場において、トヨタ紡織グループの高い技術開発力を積極的にアピールします。

今回の展示では、トヨタ紡織グループがグローバルに供給する自動車部品をはじめ、中国で供給する自動車部品、独自の技術を進化させた燃料電池関連部品や乗り心地とデザインの美しさを両立したスポーツシートなどを紹介します。

トヨタ紡織は、中国の地域統括会社である豊田紡織（中国）有限公司を、技術開発力強化のため2015年3月に中国（上海）自由貿易試験区へ移転し、製品の設計から評価まで一貫して現地で完結できる開発体制を整えました。今後も、中国のお客様の好みやニーズを理解して、より魅力的で快適な移動空間を提供していきます。

1. 主な展示品

- 1) 燃料電池自動車 MIRAI に搭載された内装品や燃料電池関連部品
- 2) 高精度・高速プレス技術を活用したハイブリッドシステム用モーターコア構成部品
- 3) 環境負荷低減に寄与する内装部品、フィルター・パワートレイン機器部品
- 4) トヨタ紡織グループが中国で生産するクラウンやハイランダーのシート、内装部品
など



2. 出展場所

中国博覧会会展総合体* 7.1号館、ブース番号：7A01
(※上海市に新設された世界最大級のコンベンション・センター)